

葉山しおさい公園（葉山御用邸付属邸跡地）

邸園の概要

所在地 三浦郡葉山町一色 2123 番地の 1
開園 昭和 62 年（1987）6 月 3 日
葉山御用邸付属邸 大正 8 年（1919）6 月創設
面積 18,000 平方メートル（約 5,500 坪）
葉山御用邸時の総面積は 36,000 坪
その他 大正天皇崩御・昭和天皇皇位継承の地
（葉山町指定史跡、昭和 61 年 4 月）



明治ゆかりの邸園

葉山しおさい公園は、明治期に造営された岩倉具定、金子堅太郎、井上毅の各別荘を買い上げ、大正 8 年に新たに葉山御用邸付属邸として造りなおした敷地を前身として開園された公園です。

邸園の概略

葉山しおさい公園は、昭和 62 年（1987）6 月 3 日に葉山御用邸に隣接した旧葉山御用邸付属邸の跡地に開設された公園です。

三ヶ岡山を借景とした日本庭園には、流れ落ちる「噴井（ふけい）の滝」があります。茶室一景庵や潮見亭などの施設もあり、海岸側にある黒松林からは、富士山や伊豆半島、大島などが一望できます。園内にある葉山しおさい博物館の入口には、旧御用邸付属邸で実際に使用されていた御車寄せが移築・保存されています。

葉山御用邸付属邸では大正天皇が崩御され、昭和天皇が皇位を継承された「昭和発祥の地」でもあり、葉山町の史跡にも指定されています。